日本時事評論

編集・発行
㈱日本時事評論社
〒753-0817
山口市吉敷赤田四丁目6番38号
電話　050-3532-5152
FAX　083-928-1113
□編集部□
電話　050-3532-5149
FAX　083-922-3167
購読料　年4,800円
郵便振替01590-1-25226

日本時事評論　検索
www.nipponjijihyoron.co.jp
購読申し込み、書籍の案内、過去の記事の紹介は本紙公式ウェブサイトまで。スマートフォンからのアクセスは右下のQRコードをご利用ください。

〈天録時評〉

憲法改正と皇室典範改正に明確な道筋を

第二次高市政権に課せられた歴史的使命

第二次高市内閣が発足し、高市早苗総理は憲法改正と皇室典範改正を政権の最重要課題として取り組むことを明言した。これは単なる政策の羅列ではなく、わが国の歴史、伝統、文化を踏まえた国柄をしっかり次世代に引き継ぐという覚悟の表れだ。今般の衆院選において、自民党が単独で三分の二を超える議席を得られたのは、まさに「国の背骨」を正すべきという天の声と受け止め、高市総理のもと国民も一丸となるべきだ。

皇室典範改正：「政争の具」にする不遜

皇室はわが国統合の象徴であり、その尊厳と安定は、国家の存立に関わる。特に昨年九月、悠仁親王殿下が十九歳で成年式を迎えられた中、国会が安定的な皇位継承策を明示することは、歴史に対する重い責任であり、使命である。

現在、一部メディアやSNSでは女系天皇容認工作ともいえる「女性天皇待望論」が喧伝され、特定の皇族への誹謗中傷とも取れる偏向報道が散見される。これらは男女平等といった戦後民主主義的な価値観を隠れ蓑にして、万世一系という男系継承の伝統を否定し、皇室の権威を失わせようとの意図にすら見える。

本来、立法府は「安定的な皇位継承」に向けた総意をまとめる付帯決議（平成二十九年）に基づき、速やかに結論を出すべきであった。そもそも政府有識者会議が示した「旧宮家の男系男子の皇籍復帰」や「女性皇族の身分保持」という案に対し、多くの党派は概ね賛同していた。それが、旧立憲民主党の一部幹部が「野党第一党」の立場を悪用し、憲法上の疑義があると執拗に唱えて議論を空転させてきた。

幸い今回の総選挙で、皇室を「政争の具」にしてきた政党は大きく議席を減らし、逆に皇室の伝統保持を掲げる参政党、国民民主党、日本保守党が躍進したことは、国民が「伝統に基づいた皇位継承の安定」を求めている証左だ。まずは、衆参両院正副議長を中心に、これら保守的な政党と連携し、旧宮家の養子縁組を含む皇室典範改正を実現しなければならない。

憲法改正：国民投票視野に「全国運動」を

憲法改正は、皇室典範の改正とはまた異なる対応が必要となる。最終的な審判は、主権者たる国民による「国民投票」に委ねられているからだ。

産経新聞とFNNが二月に実施の合同世論調査では、高市政権が憲法改正に向けた準備を進めることについて「賛成」が六七％を占めた。ロシアのウクライナ侵略や周辺国の覇権主義的動きからドイツが基本法（憲法）を改正して国防力を強化したように、わが国も「自分の国を自分で守る」ための法的基盤の構築は一刻の猶予もならない。

国会の憲法審査会において、幅広い合意を得る努力は必要だが、運営は民主主義の原則である多数決に従うべきだ。すでに緊急事態条項の改正原案はほぼ出来上がっており、憲法審査会で一日も早く可決すべきである。さらには、憲法九条の改正のための原案を策定することが求められる。

ここで重要なのが、各政党が主体となって憲法改正をテーマにした「全国的な対話の場」を持つことである。特に自民党は、安倍元総理の存命の時には、憲法改正の実現に向けた組織をつくって活動もしてきたが、最近は尻すぼみだ。今回の総選挙で当選した六十六人もの自民党新人議員に、この歴史的事業の「伝道師」としての役割を与え行動を起こすべきだ。

新人議員が「改正」の伝道師に

自民党には、これら新人議員の教育の一環として、憲法改正実現のための勉強会や討論会を全国で大展開することを提案する。若く熱意ある議員が地元へ戻り、有権者と膝を突き合わせて「なぜ今、憲法に自衛隊を明記し、緊急事態に備える必要があるのか」を語り合うことだ。

この実践こそが、国民一人ひとりに憲法改正を「自分事」として捉えるきっかけとなり得るし、政治家にとっても立法の本質を学ぶ最高の機会となる。三分の二の議席を得ながら動かなかった過去の教訓を活かし、今回は「有言実行」を貫かねばならない。

真の自立に向け確実な第一歩を

不磨の大典とされた憲法の改正と、男系男子による皇室典範改正という、この二正面の課題を成し遂げてこそ、日本の真の自立に向けた確実な一歩となる。国民の負託という強力な追い風を受け、日本の背骨を叩き直す「断行」こそが高市総理の歴史的使命である。

紙面案内

2「○葬」考：先祖という縦糸を失う危機／巷露
3 太平通信⑤：人工知能と智
4 5 鼎談会：国境の島から日本を考える㊦
尖閣の守り、台湾難民、住み続ける覚悟
8 日本の肖像㊼：吉田茂（補）
6 7 「建国の日」特集
各地で建国を祝う式典開催
皇室、憲法、安保などの講演

越後札紙株式会社（えちごふだがみ）
私達は、ラベル製造のプロフェッショナルです。
○各種ラベル、シール
○クリーンルームラベル®（自社開発特殊ラベル）
○デジタル・オンデマンドラベル
〒947-0026 新潟県小千谷市上ノ山1-2-8
TEL 0258(83)2301㈹

POLA
Nanako営業所
所長 宇都宮　俊子
宮崎県児湯郡新富町富田1丁目18-1
TEL&FAX 0983-32-7775

東京ヴアンテアングループ
TVG
2027年度 専門学卒
美容師募集中！
東京、千葉、北海道
オーストラリア
様々なチャレンジが待ってます!
東京ヴアンテアン採用係
http://tvginfo.co.jp

山林から住宅まで
国産材専門工場
OBAYASHI
大林産業株式会社
〒747-0344
山口県山口市徳地八坂700番地
TEL(0835)56-5005㈹
製材部(0835)56-5010
FAX(0835)56-1005

味松
〒808-0062
北九州市若松区古前2丁目9-16
☎761-5607

中国運輸局指定民間車検工場
普通自動車メーカー・トヨタ・ニッサン
各車種販売
車検・鈑金・整備一式
鈴木自動車 指定サービス工場
SUZUKI
綿田モータース
宇部市小野区下小野
TEL（0836）64-2039
FAX（0836）64-2678

山根昭彦農園
野菜と花と加工品
鳥取県東伯郡琴浦町別宮536-1

樹上完熟ミニトマト
高糖度ミニトマト
濃いするほっぺちゃん
味の濃さと旨み。
心地よい酸味が抜けていく♪
石川県小松市津波倉町ネ4番地
辻　美穂
Instagram：buyoemon

RITZ INTERIOR（リッツインテリア）
●一般家具・店舗家具
●カーテン
●インテリア小物
●住宅&店舗のリフォーム
広島県福山市沖野上町5丁目26-4
TEL. 084-923-6055
FAX. 084-923-6044

～より美しくより健やかに～
癒しと安らぎをあなたに
得田　三知子
徳島県吉野川市鴨島町喜来323-132
Mobile:090-2893-8723

ギフトショップ
せがわ
〒747-0231
山口県山口市徳地堀1372-3
TEL(0835)52-1618
FAX(0835)52-1628
kiyotakasegawa.tkj@gmail.com

リンパケア サロン
embellie
アンベリー
女性専用完全個室
完全予約制
営業時間　10：00～21：00
TEL 080-8579-7265

〈天録時評〉

「〇（ゼロ）葬」考

先祖という縦糸を失う危機

効率追求の果てに漂失する日本人の精神性

昨今、葬送の在り方が劇的な変貌を遂げている。火葬後の遺骨を一切引き取らない「〇（ゼロ）葬」や、海や山へ撒く散骨、樹木の周囲に埋葬する樹木葬などが、新たな選択肢として話題になっている。背景には、少子高齢化や核家族化に伴う「墓守の不在」という切実な現実があるのも事実だ。しかし、安易な「墓じまい」や遺骨の放棄が、日本人の精神構造や社会秩序に及ぼす影響は、決して看過できるものではない。

利己主義の裏返し？

「骨を捨て、墓を持たないことで物質的、精神的な負担を軽減できる」との言説は、一見、執着を捨てた合理的な考えのように思える。しかし、その実態は、利己主義やご都合主義の裏返しである場合が少なくないのではないだろうか。葬送を単なる「モノの処理」と見なし、覿面をやり過ごせばいいという考え方に流れれば、個人の孤立を深めることはもちろん、先祖の霊とともに生きるというわが国社会を支える道徳の根幹を揺るがすことにもなる。

事実、散骨や〇葬を選んだ後に「どこに向かって手を合わせていいか分からない」「お参りする場所を奪ってしまった」という深刻な喪失感や後悔を訴える人々が現れてきていると聞く。人間は理性のみで生きる存在ではない。遺骨や墓を守るということは、先祖に感謝し、子孫に責任を持つことであり、その回路を断つことは、自らの命の根源や人生の価値を確認する術を失うことにもなる。

先祖崇拝は安寧の礎

わが国の治安が世界的に見ても安定し、公共の精神が保たれてきた背景には、古来から連綿と続く「先祖崇拝」の文化があるからだ。民俗学者の柳田國男の説では、日本人は「死者は山の上に留まり、子孫を見守る」と信じてきたという。神や仏などの「目に見えない存在に見守られている」という意識こそが、自己抑制を促し、他者への責任感を育む土壌ともなってきたのである。

先祖があって自分があり、その自分を通して次世代を育む。この「過去―現在―未来」という時間軸の縦糸を大切にすることが、社会の秩序を維持する「精神的な基礎石」となってきたことは否定できない。自分一人の存在ではないという自覚こそが、現代の病理である孤独や無縁社会に対する最大の処方箋でもあるはずだ。

もちろん、物理的に墓の維持が困難な場合はある。しかし、その際も「面倒だから」という利己的な理由で仕方ない、粗末にしても構わないという話にはならない。また、テレビコマーシャル等で流される「子供に迷惑をかけたくない」という言葉に安易に共感することは、人としてなすべき先祖供養を放棄し、子孫の繁栄を阻害することにもなりかねない。

報恩感謝の心の持続

生きている人間のみを尊重し、わが国の伝統や風俗習慣を軽視する風潮が強まる中で、われわれは先人の知恵に対して今一度謙虚になるべきではないだろうか。「人間こそが最も価値ある存在であり、自然や動物は人間のために存在する」という人間中心主義が蔓延しているが、人間も自然の中で生かされている存在に過ぎない。

「〇葬」や散骨という風潮に流される前に、立ち止まってよく考えてみることが必要ではないだろうか。先祖、先人が守ってきたお墓は、単なる石の塊ではなく、命を繋いできた無数の先祖、先人への「報恩感謝」という日本人の精神の拠り処と言えるのではないだろうか。もちろん、形は時代とともに変化をするが、その精神だけは断じて手放してはならない。そうした心の持ち方が、安全で安心な日本社会を次世代へ引き継いでいく大切な道である。

巷露（ちまたのつゆ）

石垣島訪問記③ ファイティングポーズ

▼世界自然遺産の西表（いりおもて）、水牛車観光の竹富、日本最南端の波照（はてる）間（ま）などなど、八重山の島々を繋ぐ海の玄関口である石垣港離島ターミナルは、そこで生活する人と旅人で賑わっていました。

▼桟橋の入り口で迎えてくれたのは、石垣島が生んだ不世出のスーパースター、具志堅用高氏の銅像でした。チャンピオンベルトを腰に、両拳を突き上げた雄姿は、世界戦防衛十三回の金字塔を打ち立てた〝カンムリワシ〟そのもの。観光客のカップルに頼まれてスマホのシャッターを切れば、案の定、彼らもアフロヘアの英雄と同じポーズ。その微笑ましい光景に、こちらも自然と頬が緩みました。

▼ターミナルの二階に、もう一つの「意志」が静かに鎮座しています。「尖閣諸島情報発信センター」です。館内には、明治時代に古賀辰四郎氏が島を開拓し、アホウドリの羽毛採取や鰹節工場を営んでいた当時の写真や古文書が展示されていて、確かにそこが生活の地だったことが分かります。遭難した中国人を救助した際に中華民国から贈られた「日本帝国……尖閣列島」と記された感謝状も紹介され、島の自然環境や生態系、現在の領海警備の状況なども展示してあります。

▼中でも目を引くのが「行政標柱」です。昭和四十四年、当時の市長が自ら荒波を越えて尖閣の魚釣島、南小島、北小島、久場島、大正島の五島に行政標柱を建立しましたが、令和二年に、尖閣諸島の字名が「登野城（とのしろ）」から「登野城尖閣」に変更されました。新たに設置されるべき標柱が、国の上陸許可が下りる間、ここで出番を待っているのです。自らの行政区域を守ろうとする石垣市の不退転の決意表明に他なりません。

▼一階の銅像と二階の標柱。どちらも島の大切な「誇り」を守るファイティングポーズなのです。

㈱環境空調システム
代表取締役 金田一定士
旭営業所　〒241-0816
横浜市旭区笹野台3-9-7
TEL(045)364-6919

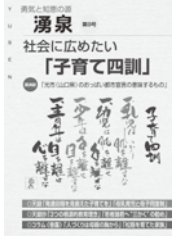
裏千家茶道教室
廻　宗尚
TEL(045)715-6774

がんばろう　福島
総合建設業
㈲小木産業建設
0247-26-3634

医療法人ゆめこども
ゆめこどもクリニック
院長　林　毅陸
〒213-0029
川崎市高津区東野川2丁目36-4
TEL 044-751-9995
https://www.yumekodomo.jp

ブルーミングガーデン
〒252-0331
相模原市南区大野台4-10-3-3

『湧泉』第9号「子育て四訓」



「子育て四訓」を題材に、子育てや家族の絆について考えてみてはいかがでしょうか。

◆問題行動の背景に愛情不足や親子の分離不安があり、いわゆる、親や社会に対する‘甘え’がある。しかし、そうした子供たちに「甘えるな」と言ってみても、そうせざるを得ない過程を経てきている。親としても教師としても社会としてもそこに目を向けることが必要であり、「形態は違っても親子の関係を見直す必要がある」との思いが募っていった。（本文より）

●申込先　㈱日本時事評論社　電話050-3532-5152　FAX083-928-1113

「湘南のおばあちゃん
子供相談承ります」
高木書房

勇気と知恵の源
『湧泉』第4号
（改訂版）
「国旗と国歌」
価格　300円（税込）
●お問合せ ㈱日本時事評論社
電話050-3532-5152 FAX083-928-1113

太平通信⑤

人工知能と智

著述家　拝太平

一、人工知能を学ぶ

昨年末に友人から、家族関係に悩み、毎日のようにチャットGPTにお悩み相談をしていると聞きました。「俺に相談せずやつに相談するとは」と、筆者の信頼のなさを残念に感じるとともに、人工知能（AI）の凄さに関心を持ちました。

そこで、昨年セミリタイアし時間を持て余していた筆者は、今年一月、暇つぶしにG検定というAIに関する試験を受けました。「人工知能で何ができて、何ができないのか」「どこに人工知能を活用すればよいか」「人工知能を活用するためには何が必要か」など考える良い機会になりました。

二、深層学習とは

AIがデータを学習したり分類したりするために使うデータの性質や形を「特徴」と呼びます。以前は、この「特徴」を人間が手作業で設計していました。

しかし、人間の脳の仕組みを真似た「ニューラルネットワーク」を何層も重ねてデータを学習させる「深層学習（ディープラーニング）」が登場したことで、AIは劇的に進化しました。

AIは、すでに生活に不可欠な存在です。とりわけ仕事のやり方を変えましたし、これからもっと変えていくことでしょう。時には今までの仕事が奪われることもあるでしょう。社会に役に立つのにこれを無視したり、必要以上に怯えたりしないように、ある程度AIのことを知る方がよさそうです。

三、生成AI

令和四年（二〇二二）にチャットGPTが公開されました。その自然な会話能力が話題になって、世界的な生成AIブームになりました。生成AIとは、テキスト・画像・音声・動画など大量のデータを学習し、自動的に特徴を定義し、そのパターンや構造から新しいものを自動的に生成する人工知能のことです。

これには、後で述べる大規模言語モデルが使われています。

従来、文系と理系の境界線はありましたが、生成AIの登場で、両者の境界線は溶け始めている様子です。例えば、かつては理系の仕事だったコーディング（コンピュータに指示を与えるための命令文を作ること）に関して知識・技術がなくても、自然言語で生成AIに指示を出せば、自動的に作ってくれます。

これからは、文系・理系に関係なく、生成AIを使いこなせる力、すなわち、目的に合った問いを立てる力、論理的な構成力、統計やグラフを読み解くなどのデータを活用する能力、異なる専門分野の人と協働する人間力などが必要になってくるでしょう。

文科省が将来文系と理系の区別をなくすそうですが宜なるかなです。

四、LLMの限界

大規模言語モデル（LLM）とは、インターネット上の膨大なテキストデータ（書籍、記事、会話など）を学習して、人間のように自然な文章を生成できるAIモデルのことです。

これは、確率的に次に来る語を予測する仕組みに基づいていて、その訓練データの分布に強く影響されます。つまり、次に来る確率が高い言葉が並び、確率が低い言葉は並びにくいということになります。

例えば、LLMが学習するインターネット上の情報源では、宗教的・倫理的な言説や善悪などの形而上的な思考は、科学的・合理的な言説に比べて頻度が低く、また、多様性が高いため、モデルが「一般的な文脈」として生成する確率が低いのです。

さらには、AIは多様な文化や信条を持つ人々に使われるため、特定の倫理的立場を積極的に主張することは避けるように設計されています。そのため「お天道様が見ている」といった表現は、日本文化に根ざした道徳観を表しますが、普遍的な論理とは見なされにくく、モデルが推論に組み込むことは稀です。

人間にとって一番大切なはずの「善悪」などの概念は、論理的・経験的に定義しにくく、AIが推論の根拠として扱うには曖昧すぎると判断されがちです。したがって、ネット上で頻度の低い語彙や言説、特に善悪などの形而上的な言語は、生成されにくい傾向があります。

五、「正しい推論」とは？

ここで問われているのは、「正しい推論とは何か？」「形而上的な思考を欠いた推論は、果たして正しい推論と言えるのか？」という哲学的な問いです。

AIの推論は、形式的な整合性や確率的な妥当性に基づいています。しかし、人間の判断はしばしば「見えないもの」や「信じること」に支えられています。たとえば、「お天道様が見ている」という言葉は、行動の倫理的な抑制装置として機能してきました。これは、合理性だけでは説明しきれない「文化的知恵」とも言えるでしょう。

言語は単なる情報伝達の手段ではなく、価値観や世界観を内包するものです。善悪などの形而上的な言説は、共同体の中での意味づけや世代を超えた知恵の伝承において重要な役割を果たしてきました。AIがそれを軽視するならば、言語の深層にある大切なものを見落とすことになります。

そもそも推論の「正しさ」は、文脈によって異なります。科学的な正しさ、倫理的な正しさ、文化的な正しさは必ずしも一致しません。AIが形而上的な思考を排除することで、ある種の「正しさ」には近づけても、人間社会の複雑な価値体系を十分に反映しているとはいいきれません。

六、福沢諭吉の「智」

福沢諭吉は実学を尊重していました。彼がいう実学とは「人間交際」つまり社会に役立つことを旨としていました。

彼は『文明論之概略』の中で「徳は智に依り、智は徳に依る。無智の徳義は無徳に均しきなり」と述べています。

そうだとすれば「無徳の人工知能は無智に均しきなり」ということになるでしょう。やはり、いくら優れているといえどもAIを社会に役立てるには、人間の徳、善悪などの形而上的な思考が必要です。そんなことを考えながらG検定を受けてきました。

品川寿興司法書士事務所
司法書士 行政書士 品川　寿興
事務所　〒747-0231 山口市徳地堀1912番地
電話(0835)52-1162番　FAX(0835)52-1453番
携帯090-9734-9648番

西村果樹園
山口市

インド料理
シバ本店
〒753-0079
山口市糸米2-7-45
TEL（083）932-4800

CFP® 1級ファイナンシャル・プランニング技能士
有限会社西村総合保険
西村　卓司
Nishimura　Takuji

無恒産、因無恒心
〒754-0002 山口県山口市小郡下郷1886-1
TEL(083)972-4133　FAX(083)973-5142
携帯 090-2001-1561
E-mail nishitaku391205@gmail.com

現代教育の
進むべき道とは―

「教育直言」
価格　1,000円（税込）
●お問合せ　㈱日本時事評論社
電話050-3532-5152 FAX083-928-1113

伊ヶ崎石材工業
代表者　服部　正幸
〒754-0122
山口県美祢市美東町真名
TEL 08396-5-0242
FAX 08396-5-0250

阿東米　コシヒカリ
細坂農園
細坂　視秀

MORF
〒753-0871 山口市朝田747番地1
TEL(083)922-1034
https://www.morf.co.jp/

osumi
あなたの笑顔が見たいから
葬祭と仏壇のおおすみ
営業エリア　24時間365日受付
山口市・防府市・周南市・下松市・光市
おおすみ会館

鼎談会

「国境の島から日本を考える」(下)

尖閣の守り、台湾難民、そして「住み続ける」という覚悟

鼎談会後半では、より具体的な有事への懸念が語られた。行政区域として尖閣諸島を抱える石垣市の苦悩、そして国民保護計画の中で「想定外」とされている台湾難民が押し寄せるリスク。国境の島々に住む人々が直面しているのは、単なる机上の理屈ではない、明日の暮らしと治安を左右する切実な課題だった。八重山の三首長は、日本政府がこの「国境」を具体的な政策でどのように守っていくのか、その根本的な姿勢を厳しく問いかけているように思えた。＝文責・編集部＝

尖閣諸島が行政区域と声を上げ続ける

――石垣市の行政区域である尖閣諸島をめぐり、最近の状況と今後の決意を聞かせて下さい。

中山市長　まず前提として、尖閣諸島は石垣市の行政区域である。だからこそ、我々が「守るべきだ」と声を上げ続ける必要があると思っている。しかし、同時に沖縄県の行政区域でもある。にもかかわらず、玉城知事は中国に対して忖度（そんたく）しているのか、尖閣に関しては発言をしない。「政府がちゃんとやるべきだ」という程度で中国への抗議は一切行わない状況だ。知事は「地域外交」と称して訪米などを繰り返しているが、中国に対しても主張すべきは主張しないといけないのではないか。そこをしっかりしなければ、本来の信頼関係はできてこないと思う。単純に経済的繋がりだけを求め、反論せずに黙っていれば、国際社会の中で中国側の言い分が正当化されてしまう。我々はそれは絶対に許せない。常に石垣市として声を上げ続けていきたいと思っている。

中山 義隆（なかやま・よしたか）**氏**

昭和42年、石垣市生まれ。近畿大学商経学部を卒業後、野村證券勤務を経て帰島。八重山青年会議所理事長、石垣市議会議員などを歴任。平成22年の石垣市長選で初当選し、現在5期目。尖閣諸島を行政区域に抱える市長として、現場の声を国に届ける積極的な姿勢で知られ、石垣駐屯地の開設容認や台湾との航路構築など、経済と防衛の両面で舵取りをする。

――尖閣諸島をめぐる政府や政党の対応についての思いは。

中山市長　「尖閣諸島開拓の日」は、中国漁船による海上保安庁巡視船への衝突事件を機に石垣市が条例を制定し「日本政府が法的根拠に基づき、明治二十八年一月十四日に尖閣諸島を我が国固有の領土として編入することを閣議決定した一月十四日とする」と定めたものだ。昨年は、日本政府が尖閣諸島を領土とする閣議決定をして百三十周年であり、自民、立憲、維新、国民、参政、日本保守など多くの政党幹部・党首クラスが来てくれ、今年もそうだった。これだけの幹部クラスの人たちが来て「尖閣諸島を守るべきだ」と言っているのだから、国会でもより具体的な議論を深めてほしい。我々は現在、周辺海域の調査やドローンによる調査を行っているが、国にはその「次の段階」を期待したい。

【出席者】石垣市長　中山 義隆氏
竹富町長　前泊 正人氏
与那国町長　上地 常夫氏
聞き手：本紙編集部

――具体的にどのような課題がありますか。

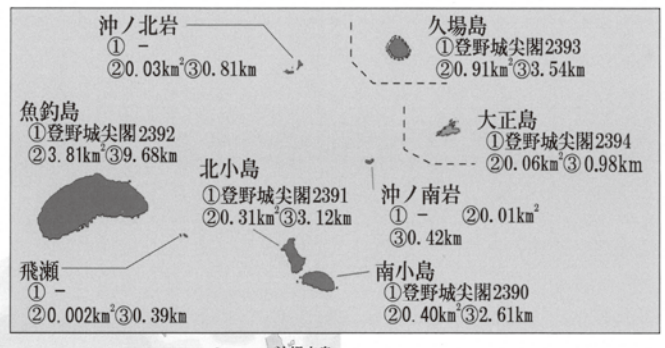
中山市長　最大の課題は戦時中に遭難した人たちの遺骨収集がまだ行われていないことだ。国は南方とかへ行って日本兵の遺骨収集をしているが、尖閣は国内にあるのだから、すぐにでも取り組んでもらいたい。また、持ち込まれたヤギが繁殖して生態系を壊している事実もあり、ヤギの駆除なども急務だ。

――今回も政府の政務三役などの出席は見送られましたね。

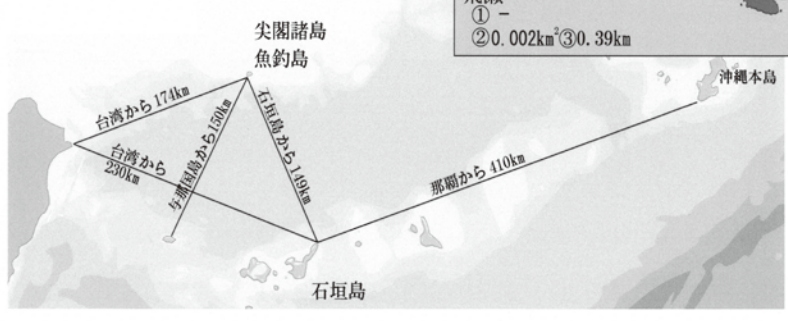
中山市長　「尖閣に領土問題はない」というのが政府の立場だが、北方領土や竹島の集会にはそれなりの立場の人が出席している。尖閣諸島の返還を求めるものではなく開拓を記念する日であり、別に外交問題を引き起こすものではない。そこに国の責任ある立場の人が参加できない現況は、非常に問題があると感じている。（次頁へ続く）

尖閣諸島拡大図

（①地番②面積③海岸線の延長）



尖閣諸島の位置



出典：石垣市「尖閣諸島開拓の日式典」パンフレットより

シャイン SHINE
シャイン美容室
防府市中央町4－10
TEL（0835）23－9749

TOYOTA　Netz
ネッツトヨタ山口株式会社 山口東店
〒753-0043 山口市宮島町5番18号
TEL:083-924-7711 FAX:083-924-7714
URL:https://www.netzymc.co.jp

医療法人 光恵会
光山医院 MITSUYAMA CLINIC ●内科 ●内科（人工透析） ●耳鼻咽喉科 ●小児科 ●整形外科　透析患者専用 住宅型有料老人ホーム 光の郷
〒747-0042 防府市今市町21-15　□光山医院／TEL.0835-22-1361 FAX.0835-22-1778　□光の郷／TEL.0835-20-2800 FAX.0835-20-2801
光山医院山口 MITSUYAMA CLINIC YAMAGUCHI ●内科 ●内科（人工透析）　透析患者専用 住宅型有料老人ホーム サービス付き高齢者向け住宅 光の郷山口
〒753-0825 山口市矢原町7-18　□光山医院 山口／TEL.083-933-1200 FAX.083-933-1201　□光の郷 山口／TEL.083-933-6220 FAX.083-933-6221

Many thanks.
hand made
mitch
Yamaguchi City

Restaurant & Coffee
デンスケ屋
山口県萩市東田町
☎（0838）25－3983

空手道　ヨーガ教授
至誠館
館長　岸田　満雄
山口市鰐石町踏切角
TEL(083)922－3021(自宅)
TEL(083)923－0462(道場)

地元地域に奉仕する
建築資材全般・住器一般販売他
㈲水俣資材
熊本県水俣市八幡町1丁目5－1
TEL 0966－63－7489㈹
FAX 0966－63－3679

グリーンリーフ
山口市吉敷赤田1丁目21－2
新生佛教教団食堂棟1F
TEL 083－921－5585

特定建設業　一級建築士事務所
宅地建物取扱業　住宅性能保証制度登録店
創業明治16年（1883年）
140年にわたりまごころと確かな技術
鴻城土建工業株式会社
〒753-0812　山口県山口市宝町2番56号
TEL 083(922)2694　FAX 083(923)8606

（前頁から）

前泊町長　尖閣は石垣市の行政区域だが、八重山という圏域で見れば、我々の生活圏と繋がっている。日本本土のように鉄軌道が整備されて安価に移動できる環境とは違う。この海を隔てた島々に人が住み続けられる環境を作ること、それ自体が最終的な国土防衛になる。尖閣が石垣の行政区域だからとか、与那国はこうだからと切り離すのではなくて、この圏域全体を守るための政府の強力な支援が必要だ。

上地町長　与那国の漁師にとっても尖閣は身近な海だ。かつては多くの漁師が尖閣へ渡り、鰹節工場で働いていた歴史がある。現在も一隻ではあるが、尖閣へ漁に行く漁師がいる。海上保安庁と中国艦船がひしめき合う中で漁をするのは並大抵のことではない。実際に漁に行く時には、事前に海保に連絡して与那国まで迎えに来てもらうような状況だ。あそこは「アカマチ（ハマダイ）」など驚くほど魚が獲れる。石垣からも与那国からも距離は約百五十キロとほぼ同じ。誰もが安心して漁ができる状態を作ってもらえれば、我々の漁師ももっと尖閣に行って漁をするはずだ。

台湾難民―「空白」の国民保護計画

――避難計画について議論されていますが、住民が避難するだけでなく、台湾から難民が流入してくるリスクについては。

中山市長　ここが一番の盲点であり、検討を急ぐべき点だ。台湾から与那国までわずか百十キロ、石垣まで二百六十キロだ。有事が起きた際、プレジャーボートや漁船で、何百人どころか何万人、何十万人という人々が押し寄せてくる可能性がある。我々住民が避難する前に彼らが上陸してきたら、島は大混乱に陥る。お金も食料も持たずに海岸線からいつ誰が入ってきたか分からない状況になれば、島の治安は一変する。このリスクを先に想定して、対策を検討してもらいたい。

上地町長　その通りだ。避難計画は政府主導でしているが、この難民受け入れに関して何も検討されていないのが現状だ。防衛省にどこが窓口なのかを聞いても「最初は警察でしょう」「あとは入管ですかね」と、のんびりした答えしか返ってこない。千七百人しかいない島に数千人の難民が来たら、パニックどころの話ではない。一時避難場所はどうするのか、費用は誰が持つのか。全くの空白だ。

前泊町長　竹富町としても、石垣へたどり着くまでの間に我々の島々が位置している。海岸線の至る所から上陸してくるだろう。国民保護の観点から言うと、まだまだ課題山積で、実情を把握してもらっているのかという思いがある。机上の地理関係だけで判断せず、実際に起こり得る事態に対して、政府はもっと現場の声を聞き、具体策を示すべきだ。

「住み続けること」が最大の抑止力

――国民の防衛意識や、国境の島への関心についてはどう感じますか。

上地町長　国に訴え続けているのは「人が住んでいないと防衛にならない」「島民の定住条件をまず整えてほしい」ということだ。防衛は国策として巨額の予算をつぎ込むが、医療や教育は「市町村の仕事」として切り離される。与那国では、駐屯地には医務官がいるのに、島民を守る医師がいなくなる危機に直面した。島尻安伊子衆議院議員が国会で「違和感を持ちませんか」と質問してくれたが、国策としての防衛と、島に人が住むための条件整備は車の両輪だ。医療が崩壊すれば人は住めなくなる。

前泊町長　最近、この八重山が「有事」というネガティブな文脈だけで発信されるのを危惧している。沖縄本島の人すら、この地域の切迫感はなかなか分からない。離れていれば自分事として捉えるのは難しいだろう。だからこそ、国防への協力が地域振興にも繋がるような、プラスのメッセージが必要だ。日本全体の守りの中での役割を、もっと丁寧に情報を発信し共有していくべきだ。

中山市長　石垣、竹富、与那国の島々があることで、領土・領海があり、EEZ（排他的経済水域）があって広大な面積の海域が守られている。これが日本のシーレーンそのものだ。ここを失えば南からのエネルギーや食料の運搬が脅かされ、国民全体のコストが暴騰する。お米が不足して値段が上がって大騒ぎになったが、全ての食料やエネルギーで同じことが起きる。その時に初めて日本国民が「南西諸島のあの島々が大切だったね」とならないように、今の内からしっかり守るための方策をとってほしい。国民も「あそこに支援して何になる」という視点ではなく、「あそこを守らなければ自分たちの生活が立ち行かなくなる」という当事者意識を持って貰いたい。

――本日はありがとうございました。

前泊 正人（まえどまり・まさと）**氏**

昭和52年、竹富町西表島生まれ。九州共立大学卒。平成20年に竹富町役場入り。水道課、防災危機管理課、教育委員会社会文化課で課長補佐を歴任。令和4年の竹富町長選に出馬し初当選。現在1期目。島嶼町特有の海上交通、インフラ整備、世界自然遺産となった西表島の保全と地域振興の両立に注力している。今年3月の町長選に2期目の挑戦をすることを表明。

上地 常夫（うえち・つねお）**氏**

昭和39年、与那国町生まれ。沖縄県立南風原高卒業。与那国町の総務課長などを務めた後、令和4年の町議選で初当選。1期目途中で町長選出馬のため辞職。保守分裂選挙となった令和7年の町長選で、前町長の糸数健一氏を51票差で破り初当選。「自衛隊は容認するが、機能強化については慎重に判断する」として、住民本位の現実的な政策路線を打ち出している。

【記者後記：島人の熱い思い】

鼎談会を通じて浮かび上がったことは日本の「防衛の拠点」と島民の「生活の拠点」との共存を目指す島人（しまんちゅ）の熱い思いと自負だったように思う。中山・石垣市長が強調する「日本全体の利益」としての国境の保持、前泊・竹富町長が危惧する「ネガティブなイメージの固定化」、そして上地・与那国町長が突きつける「自治と国防の不調和」。発せられる言葉の二つが、本土に住む我々に「平和のコスト」と「連帯の責任」を問いかけているように思った。国境の島を守るということは、対抗する武器を揃えればいいということではない。そこに誇りを持って住み続けられる住民の「普通の暮らし」を守ることでもあるのだ。

三宅水道工業 有限会社
●給排水　●衛生設備
●公共下水道　●浄化槽工事
〒728-0021 広島県三次市三次町1793-6
TEL（0824）62-2740

ヒロナカ工房
庭の手入れ・草刈り
その他　要相談
弘中哲也
〒745-0303
周南市大字鹿野中1190
携帯 080-5233-4259

株式会社 創美
〒840-0851
佐賀市天祐2丁目3-15
TEL 0952-22-5426

System House
ERNIE'S
坂倉康正
〒751-0849
下関市綾羅木本町3-3-1

株式会社 ASK
営業種目
＊不動産全般
＊建設・建築・リフォーム全般
（塗装 防水 解体）
＊自動車販売・整備・車検
＊富士火災海上保険㈱代理店
〒890-0056
鹿児島県鹿児島市下荒田1丁目10-11
TEL（099）256-4890

長岡工業
長岡美智子
山形県西置賜郡飯豊町大字中824
TEL・FAX（0238）74-2411

おいしいお米
杉村農園
杉村　陽一
山口県柳井市伊陸　TEL 0820-26-0645

有限会社 明治測量
代表取締役 堀川　宏治
松山市湯の山4丁目7-14
TEL・FAX（089）977-8867

髙山工務店
〒811-0117
糟屋郡新宮町上府538-3
TEL 092-962-2711

pâtisserie ma-sa
パティスリー マーサ
OPEN:10:30　CLOSE:19:00
〒270-0013
千葉県松戸市小金きよしヶ丘3-10-9
TEL 047-316-1234　FAX 047-316-1243
Mail:info@ma-sa.net

骨盤矯正　肩こり　腰痛
中国整体
熊本県熊本市南区銭塘町2052-2
TEL 096-223-0295

地域便り

各地で建国記念の日を祝う式典が開催

皇位継承や憲法、安全保障に関する講演等

令和八年、皇紀二六八六年の二月十一日、建国記念の日を祝う奉祝行事が各地で行われ、参加者こぞって建国記念の日を祝った。建国の意義や日本の伝統を再確認する催しを中心に、皇位継承や憲法、安全保障など国家の根幹に関わる課題について言及する講演が相次いだ。その奉祝式典などの様子をいくつか紹介する。

【福島県郡山市】国民が大御宝

郡山市では、開成山大神宮の拝殿・参集殿において、郡山市建国記念の日奉祝会の主催で第六十一回郡山市紀元節祭が行われた。第一部の紀元節祭に続いて行われた第二部では、日本政策研究センターの小坂実氏が「天皇の大御心と日本建国の理想」と題して講演。

小坂氏は「今年は昭和百周年にあたり、昭和天皇は何よりもまず国民の安寧と幸せを『祈る』ことを通じて、国民は宝物であるという『おおみたから』の思想のご実践をされ、人心を統合する歴史的役割を果たしてきた」ことを紹介。そして「高市政権となり、皇統護持に向け、皇統に属する男系男子縁組を可能とする皇室典範の改正、旧姓の通称使用法制化、憲法改正、特に自衛隊の明記と緊急事態対応を目指したい」と述べた。

【東京都】憲法改正を進めよ

東京都では、渋谷の明治神宮会館にて「建国記念の日奉祝中央式典」（主催・日本の建国を祝う会）が開催された。高市早苗内閣の閣僚や国会議員、世界約五十カ国の駐日外交団、市民らが多く参列し、わが国の成り立ちを祝した。第一部の式典は、大和・橿原神宮への遙拝で幕を開け、高市首相のメッセージが代読された。首相は昭和百年の節目に触れ、「先人の英知に学び、誇るべき国柄を次世代へ引き継ぐ」と強調。木原誠二官房長官や片山さつき財務相も祝辞を述べ、日本の伝統護守とさらなる発展への決意を表明した。

政治課題への言及も相次いだ。日本維新の会の石井苗子参議院議員らが「皇統の男系継承の維持」や自衛隊の憲法明記を訴えたほか、式典後半には、安定的な皇位継承や憲法への「緊急事態条項」新設を求める奉祝決議を採択。決議文は参列した政党代表者に手渡された。

第二部では、自民党が衆議院議員選挙で単独三分の二を確保したことを受け、産経新聞論説委員の阿比留瑠比氏が「高市政権と日本のこれから」と題して記念講演をした。阿比留氏は、公明党の連立離脱で「政策推進の制約が減った」と評価し、維新との連携で武器輸出や原潜保有の検討、非核三原則の見直しなど、国防・安保政策が進展していると指摘。前文を含む憲法改正を進めるべきとし、今後の政権運営に期待を示した。

舞踊で式典を盛り上げる（小千谷市）

【新潟県小千谷市】国民精神の覚醒を

小千谷市では、建国記念の日小千谷奉祝会主催の奉祝式典が、市の総合産業会館サンプラザで開かれた。式典では神武天皇橿原奠都の詔勅奉読、橿原神宮遥拝の他、紀元節奉祝歌、聖壽萬歲などが行われた。主催者である小千谷奉祝会会長の太田幸憲氏は、挨拶の中で「天変地異が頻発するとともに地政学上の緊張も高まっている中、今までにない政権が発足し、先の衆議院選挙で多くの国民から支持を得たのは天祐と感じる。改めて神話の時代から続くわが国の悠久の歴史と伝統に感謝して、これからの時代に処する国民精神の覚醒を期したい」と挨拶した。

建国クイズで会場は盛り上がる（岐阜市）

【長野県松本市】薄れる「公の精神」

松本市では、日本会議長野中信支部主催の「建国記念の日奉祝講演会」が四柱神社で開催され、元航空自衛隊空将の織田邦男氏が「美しい日本を取り戻す」と題して講演した。織田氏は、戦後教育の影響で「公の精神」が薄れたと指摘し、日本社会の危機感の希薄さに懸念を示した。

特に安全保障意識の低さについては、国際世論調査で「国のために戦う」と答えた日本人が一三・二％にとどまり、調査対象七十九カ国中最下位だったことを紹介。教育現場で安全保障を十分に扱ってこなかった結果だと述べ、「教えざるの罪」と表現した。

そして、自衛隊について、公のために尽くす姿勢を体現する存在と評価しつつ、現行憲法では十分な抑止力が働かない可能性に触れ、国民が憲法のあり方を主体的に考える必要性を訴えた。

【岐阜県岐阜市】建国クイズで盛況

岐阜市では、岐阜市文化センター小劇場において「建国記念の日を祝う岐阜県民の集い」が開催された。建国の意義を子供に伝えることを目的とし、「みんなで楽しむ神話の世界」をテーマに約四百人が参加した。第一部では学生兄弟による建国クイズが行われ、多くの小学生が正答するなど関心の高さが示された。続いて語り部の平野啓子氏が「イザナギとイザナミ」「天岩戸」「ヤマタノオロチ」を参加方式で語り、会場は盛り上がりを見せた。

第二部では式典が行われ、国歌斉唱に続き「君が代」や「さざれ石」の説明、古屋圭司衆議院議員のビデオメッセージ、来賓挨拶が続いた。子供による活動報告や和歌発表もあり、最後に「紀元節の歌」を分かりやすく解説してもらいながら、みんなで歌った。

京都・車折
大鯛寿司

FP設計総合事務所
株式会社
SYUJYOU_SIDE
～全てを救う為、今、できること～
代表 山本展幸
〒916-0028
福井県鯖江市小黒町3丁目8-9
TEL 070(5630)0607
Mobile 090(4680)2244
E-mail:ryoutarou_fun@yahoo.co.jp

おいしい米
（地の利を生かした伝統の栽培）
寺西農園
柳井市伊陸（伊陸天神の里）　TEL 0820-26-0167

建築一式・設計・施工
倉田建築有限会社
一級建築士事務所
〒728-0021
広島県三次市三次町1746-2
E-mail：kurata-u@p1.pionet.ne.jp

快適な住まいと環境のお手伝い
㈱ミヤヒデ
鹿児島県知事許可（般-1）第16739号
建築一式工事・土木一式工事・解体工事
代表取締役 宮内　秀治
hideharu miyauchi

プロ・リフォーム
三星創建
宮城県仙台市

上田板金工作所
〒781-0242
高知市横浜西町36-20-6
Tel 090-3784-3277
088-842-4021

大阪国際綜合法律事務所
弁護士　産業医　Ph.D
労働衛生コンサルタント
中小企業診断士　MBA
籔本恭明
（大阪弁護士会）
大阪市西区靱本町1-6-10
本町西井ビル5階
TEL 06-6446-1123

道具・工具・金物の店
生田金物
〒689-2303
鳥取県東伯郡琴浦町徳万282-17

脚本　演出　撮影　映像製作
アートビジョン
〒616-8341
京都市右京区嵯峨甲塚町8-103
TEL・FAX 075-864-3212

（麻雀牌・トランプ・花札）
碁・将棋・各種付属用品　製造卸
株式会社日本娯楽
尾道市新浜2丁目7-6

【兵庫県神戸市】一視同仁の精神

神戸市中央区の湊川神社・楠公会館で「建国記念の日を祝う会ＩＮ神戸」が建国記念の日を祝う会兵庫実行委員会主催で開かれ、約百三十人の市民が参加した。第一部の記念講演では、一般社団法人日本令和研究所理事長で皇室ジャーナリストの三荻祥氏が「『建国記念の日』を寿ぎて～昭和天皇と感動の台湾～」と題して講演。大正十二年の裕仁皇太子（のちの昭和天皇）による台湾行啓を、台湾で出版された写真集『東宮行啓』の写真を示しながら紹介し、台湾を統治していた日本は一視同仁の精神でまちづくりを行い、衛生環境を整え、学校を整備したことを語った。

続く奉祝式典では「紀元節の歌」が斉唱され、参加者が建国を祝う思いを共有した。式典後には奉祝パレードが行われ、会場を出発して西元町から元町商店街を通り、生田神社まで行進した。

国旗を手にパレード（神戸市）

【愛媛県松山市】利他の心を次世代に

松山市では、建国記念の日奉祝愛媛県中央大会が愛媛県民文化会館サブホールで開催され、四百人の市民が建国記念の日を祝った。式典では、国歌斉唱、橿原神宮遥拝、紀元節の歌斉唱などに続き、前参議院議員の佐藤正久氏による「日本を守るために大切なこと」と題する講演が行われた。

佐藤氏は、憲法九条改正について「国民が他力で守るのではなく自力で守る」という意識の涵養の面からも必要であると主張した。また、国を守るために、自衛隊では利他の心が大切であり、自利ではなく利他を教えることや、一人ひとりの努力や行動が小さくてもその積み重ねが社会全体に影響を与える「一燈照隅万燈照國」に言及し、「愛媛県が自分たちに何ができるかではなく、国のために愛媛県は何ができるか、愛媛県のために自分たちは何ができるかという考え方が重要で、次世代に伝えていくことが大切」と述べた。

【岡山県津山市】仁愛の精神を継承

津山市では、日本会議岡山津山支部主催の「建国記念の日を祝う会」がグリーンヒルズ津山リージョンセンターで開催され、約百五十名の市民が建国の日を祝った。記念講演では、麗澤大学大学院特別教授の中山理氏が「学校では教えない日本神話の世界―世界史から見た建国記念の日―」と題して講演した。

中山氏は、日本国天皇が古代から継承しているものは「天の岩屋戸隠れ」神話の中の天児屋命による「大祓祝詞」奏上であり、疾病、災禍、不幸の原因は自らの精神作用と行為の欠陥にあり、罪を祓い清めるために祝詞をあげておられることを紹介。「歴代天皇の仁愛の精神の源流は、天照大神の慈悲寛大、自己反省の精神であり、それを初代の神武天皇から連綿と継承していく道徳実践の持続可能性こそ、日本国の特徴だ」と述べた。

【山口県宇部市】挑戦は世界に届く

宇部市では、建国記念の日の宇部奉祝大会がヒストリア宇部にて開催された。民間主催によるものだが、式典では「市長」として、篠﨑圭二宇部市長が挨拶した。

記念講演は郷土の資源である赤間石や石炭を染料として用いる染色作家の田中杏侑氏。田中氏は二〇二五年に「ミセス・オブ・ザ・ワールド」のファイナリストに選出され、自身の作品を世界に発信する機会を経た経験から、「山口の誇りを身にまとう～日常から世界への挑戦　一般人でも挑戦は世界に届く」との演題で講演した。自らの行動信念として「何らかの機会が招来したときに、やるかやらないか、私は『やる』を選択する」と主張。この姿勢で「先祖が育んできた土地の記憶や文化を可視化し、ものづくりを世界に発信している」と話した。染色作家であると同時に予備役自衛官の看護師でもあり、郷土を愛し国を愛し、わが国の誇りを世界に発信する講演内容に参加者全員が感銘を受けた。

【山口県下関市】男系を守る

下関市では、あるかぽーと親水緑地に約二百人の市民が集まり、海峡ゆめ広場までの道のりを歩く奉祝パレードが開催された。ボーイスカウトによる国旗、横断幕を先頭に、市民は手旗国旗を持って、先導車の演奏に合わせて行進した。

パレードの後、午後は下関市民会館で建国記念の日下関市民大会（建国記念の日下関奉祝会主催）が行われた。第一部の式典では、国歌斉唱、橿原神宮遥拝、建国祭典の神事などが執り行われ、第二部の記念講演では、皇室専門家・皇室コメンテーターの高清水有子氏が「皇室の知られざる日常とその役割」と題して講演した。

国旗を先頭に市街地を歩く（下関市）

高清水氏は、天皇の「国民の事を祈る」お役目について取り上げ、一月一日の四方拝、十一月二十三日の新嘗祭をはじめ、天皇陛下が大変な思いをして国民の事を祈る国は世界で日本だけであることを紹介。さらに、天皇は男系で繋いできたことへの敬意があるから世界で認められており、皇室が正しくあり続けられるよう男系を守る必要があることを主張した。そして、偏向報道に流されず正しい情報を持つ人が増えれば日本は安泰であると述べた。

【鹿児島県鹿児島市】改憲論議の推進を

鹿児島市では、日本会議鹿児島と鹿児島県神社庁が主催する「建国記念の日をお祝いする県民の集い」が鹿児島市のカクイックス交流センターで開催された。式典では、日本会議鹿児島の村島定行会長が「建国以来の歴史を振り返り、日本がいかなる国であるかを確認する必要がある」と挨拶し、その後、皇位の安定的継承の確立や憲法改正論議の推進を求める決議文が読み上げられた。

式典後に行われた講演では、作家・ジャーナリストの門田隆将氏が登壇し、日本を取り巻く安全保障環境や政治状況について語った。門田氏は、衆議院選挙で自民党が多数の議席を得たことに触れ、「国民の負託を受けた以上、憲法改正の議論をスピード感を持って進めるべきだ」と述べた。

ユーザーのニーズに即応し
板金総合技術で応えます
株式会社 アリギス
代表取締役 須田　耕司
群馬県前橋市天川大島町1214
TEL(027)263-2765(代)
FAX(027)261-2879

茶懐石・点心
仕出し
おかむら
岡村　甚一
北九州市八幡東区春の町2丁目2-16

株式会社 AmaDish
代表取締役
島田　慎二 / Shinji Shimada
〒160-0023
東京都新宿区西新宿3丁目3-13
新宿水間ビル6階
Mobile:080-9185-1351
E-mail:s.shimada@amadish.ink

新車・中古車販売
車検・点検・一般整備・鈑金塗装
村瀬自動車
代表者　村瀬満州男
工場
北松浦郡佐々町皆瀬免1216
TEL(0956)63-2257
FAX(0956)62-6738

Colors & Rosso
髪質改善　頭皮改善
カット学割あり
駐車場10台あり　クレジットカード可
tel.083-250-6122
下関市垢田町1-21-15
定休日　毎週水曜・第3日曜
日曜～木曜　9:00～18:00
金曜・土曜　9:00～19:00
他・各種メニューも充実!!
詳しくはこちら
下関 美容室 カラーズ　検索

国産和牛肉専門店
お肉のむらた
有限会社 むらた
岩国市元町3丁目11-15
TEL(0827)21-1979(代)　FAX(0827)21-1129

富山米 直播
コシヒカリ・新大正もち
布村　充　布村幸美
富山県富山市経力1128

㊟
伊藤石材店
伊藤　信一
長野県小県郡長和町大門2622-2
自宅 TEL(0268)68-2156
FAX(0268)68-2066
携帯 TEL 090-1533-0124

奥野農産
代表者 奥野　生次
宮崎県西都市大字上三財1899
TEL(0983)44-4440

ホットスタンプ
イワサキ
〒362-0064
埼玉県上尾市大字小敷谷1171番地5
TEL(048) 725-1854

日本の肖像 ⑭⑦

戦後日本再建の大路線を定める 吉田茂（補）

「軽武装・経済重視・日米協調」で 敗戦国日本を再建する

歴史家　鈴木　旭

「ワンマン宰相」と言われた吉田茂であるが、結局、荒廃せる敗戦国日本が焼け跡の中から立ち直り、自由主義先進国の仲間入りをするまでになったのは吉田茂の「軽武装・経済重視・日米協調」路線だった。しかしいま、戦後を脱し、新たな国際環境の中ではどうなのか。再検討を加えるべき時を迎えているのではないだろうか。

バカヤロー解散

吉田茂は、極めて強烈な個性と妥協を許さない政治姿勢から「ワンマン宰相」と呼ばれるようになった。自分の信念に絶対的な自信を持ち、他人の意見に左右されることなく、世論や野党の反対にも動ずることなく、強引に決定することが多かった。そのため、一方で熱烈な〝吉田ファン〟を生み出したが、他方では数多くの敵も作った。

しかし、葉巻をこよなく愛し、小太りな体形の吉田の風貌が、イギリスの宰相ウィンストン・チャーチルと似ており、性格や政治手法までそっくりなので「和製チャーチル」と言われ、人気を博したのであった。そのお蔭で六年以上、五度に亘って内閣を編成し、長期政権を維持したが、ついに終末の時を迎える。

昭和二十八年（一九五三）二月、衆議院予算委員会で有名な事件が起きる。右派社会党の西村栄一議員との質疑応答中、質問の仕方に苛立ち、大臣席に戻る際「バカヤロー」と小声で呟いた。それが運悪くマイクに拾われ、議場に広がってしまった。

「国会審議の場で総理大臣が暴言を吐いた」ということで騒然となり、野党は無論、与党内からも吉田の姿勢を問題視する声が上がった。すぐに野党側が内閣不信任案を提出すると与党内の鳩山一郎ら反主流派も同調したため、内閣不信任案は可決成立してしまった。

この「バカヤロー解散」によって、解散後の自由党は議席を減らし、過半数を割り込み、吉田は少数与党として止むなく第五次吉田内閣を組閣するのであるが、いよいよ最後の時を迎える。

吉田学校の顔ぶれ

少数与党となった吉田内閣に止めが刺されたのは、昭和二十九年（一九五四）に発覚した「造船疑獄」汚職事件である。再建成長期にある海運・造船業界が、政府の補助金を得るため、政府官僚や政治家に大規模な賄賂を贈ったという事案。東京地検の捜査は、政界中枢、それも政権中枢、自由党幹事長の佐藤栄作に及ぶ寸前だった。

検察が佐藤幹事長の逮捕を決定し、国会に「逮捕許諾請求」を行おうとしたところ、吉田は犬飼健法相を通じて、佐藤の逮捕を延期し任意捜査に切り換えるように指示を出す。いわゆる指揮権発動である。戦後日本ではこの時が唯一の事例で、最初で最後の政治の司法介入となった。新聞、世論は大騒ぎとなり、吉田内閣は総辞職。長期政権は幕を閉じるのである。

しかし、政権引退後も吉田は隠然と公然とを問わず、政界に大きな影響力を行使した。その震源地となったのが、いわゆる「吉田学校」である。吉田は元々外交官出身であり、「党人派」と俗にいう政治集団を率いる指導者とは異なり、党内での勢力基盤は弱かった。そこで吉田は、優秀な政府官僚や若手政治家を丹念に探し求め歩き、事実上の側近として重用し、いつの間にか、スタッフとして抱え込んだ。

やがて吉田を取り囲む集団は、吉田流の経済復興や日米協調外交路線を堅実に実行する政策集団となる。すると、マスコミは彼らを「吉田学校の生徒」として紹介するようになる。池田勇人、佐藤栄作、大平正芳、そしてずっと後輩であるが田中角栄も連なっていた。

いずれも吉田が引退後の政府を率いる首相経験者であり、大なり、小なり、師匠たる吉田が敷いた「軽武装・経済重視・日米協調」という現実主義を踏襲している政治家ばかりであったことが分かる。つまり、吉田の亡き後を引き継いだダミーか、〝吉田ジュニア〟であったと言う他にない。

残された課題

池田勇人は「所得倍増計画」を掲げて高度成長時代をリードし、佐藤栄作はアメリカ偏重と言われる中で戦後日本の宿願であった沖縄返還を実現し、日韓条約締結を成し遂げた。田中角栄は中国共産党政府と国交を開くが、日本列島改造計画をぶち上げ、国家主導の経済成長を達成した。それぞれ吉田の宿願であったに違いない。

敗戦国日本は吉田流再建計画に従って運営されて来たと言って過言ではない。しかし、言うまでもないことだが、もはや戦後ではない。焼け跡の中で食うや、食わずの生活に直面し、その日暮らしで生きて来た戦後ではない。また、追い付き、追い越せ、と欧米諸国の後ろを見て走り続けた高度成長時代でもない。自由主義先進国の仲間入りをする国になった。

そして今、日本一国の国内事情を考慮するだけで国家経営を語る時代ではなくなった。米中対立の激化と国際秩序の流動化は、従来の「対米追随」という安全保障の前提を揺るがしている。自らの足で立つ覚悟を持ち、多角的なネットワークを構築して荒波を凌ぐ胆力が、今まさに問われている。戦後世界に遠慮して軽武装・経済重視・日米協調に順ってきた戦後日本であるが、再検討を加えるべき時を迎えている。

「新憲法　棚のダルマも赤面し」と自虐的な歌を詠んだ吉田茂の本音に立ち返るべきであろう。時期が来れば、日本国本来の姿に戻す事を考えていたのである。

健康で楽しい生活を応援します

傍楽（はたらく）コラーゲン

イキイキ ピチピチ ハツラツ

傍楽コラーゲンは無味無臭のサラサラの粉末です。
コーヒーやヨーグルトに簡単に溶けます。
また、料理にもお使いいただけます。

・美肌と丈夫な骨に欠かせないコラーゲン。
・ほぼ100%純度のコラーゲンペプチドです。

価格
◎30包パック　3,240円（税込）
◎100包パック　10,800円（税込）
100包パックは送料不要です。

由来原料が牛皮から豚皮へ変更
味、臭いなど今までと変わりません。

●お問い合せ お申し込みは
（株）日本時事評論社 社会貢献事業部
TEL.050−3532−5152　FAX.083−928−1113
インターネットでのご注文は：info@nipponjijihyoron.co.jp